

性犯罪に注意!

令和6年中の県内の性犯罪認知件数は482件で、前年より120件増加しており、また、市内の性犯罪の認知件数は8件で、前年より5件増加しています。

悪質・卑劣な性犯罪が皆さんの身近で発生していますので注意しましょう。

性犯罪の発生状況(県内)

◇いつ

午前0時～2時台に被害が最も多く発生しています。

◇どこで

道路上での被害が最も多く発生し、次に中構造住宅、戸建住宅の順となっています。

◇どんな人が

10～20歳代の被害が全体の約8割を占めており、就労者の被害が最も多く、中学生、小学生以下、高校生の順となっています。

被害にあわないためのポイント

○屋外での防犯ポイント

- ◇人通りの多い道や明るい道を選んで、なるべく複数人で行動しましょう。
- ◇周囲を警戒しましょう。スマートフォンを使いながら、イヤホンで音楽を聴きながらなどの「ながら歩き」は、周囲への警戒が弱まるのでとても危険です。

○屋内での防犯ポイント

- ◇宅配などの来訪者に対しては、ドアにドアチェーンをかけたまま対応しましょう。
- ◇帰宅時は、玄関のカギを開ける前に周囲を確認して、家中に入った後はすぐに玄関のカギを閉めましょう。
- ◇オートロック設備のあるマンションや高層階でも、玄関や窓にカギをかけましょう。

SNS利用時の防犯ポイント

- ◇マッチングアプリなど、SNSで知り合った相手から被害にあうケースが増加しています
- ◇実際に会うときは、昼間や人通りの多い場所を選びましょう。
- ◇一度流出した画像は、回収不可能です。危険性を十分認識して掲載してください。

防犯アプリ「みまもっち」の活用

防犯アプリ「みまもっち」は地域の犯罪情報の発信や、防犯のポイントを学ぶ機能などさまざまな機能があります。ぜひチェックしてみてください。



「みまもっち」



「ナイトルーティン」

●問い合わせ先

市生活安全課

☎(580)1897

春日警察署

☎(582)0110

STOP! ヘイトスピーチ

ヘイトスピーチ解消のための法律(本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律)が平成28年に施行され9年が経過しましたが、いまだ特定の民族や国籍の人々を排斥する不当な差別的言動が続いています。こうした言動は、人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、人としての尊厳を傷つけたり、差別意識を生じさせることになりかねません。

一人一人の人權が尊重され、豊かで安心できる成熟した社会の実現をめざす上で、こうした言動は許されません。ヘイトスピーチを知り、ヘイトスピーチをなくしていくことの必要性について理解を深め、民族や国籍を超え、互いの人權を尊重しあう社会をともに築きましょう。

ヘイトスピーチによる被害など、人權に関する問題でお悩みの人は、相談してください。

●相談先

みんなの人權110番(福岡法務局)

☎0570(003)110

●問い合わせ先

人権男女共同参画課

☎(580)1840